

ある日の育児日記から

(71)

佐藤 和代



四歳の有が、突然自分のことを「オレ」と言い始めました。私は何とも変な気分。だって、似合わないわよ、まだこんなに小さいのに。
 なんて思うのは親だけらしく、友達同士では、「オレがさー」「オレのだぞ」と楽しそうに言い合っています。ちょっと背伸びして、大人びて、うれしそうですね。なのに、どうして、私にはこんなに違和感があるの？ まだまだ小さい私の息子、と思いたいのかしら。

圭が小さい頃は、早く大きくなーれ、と思ったのに、なぜか有はこのままできてほしいと願っている気がします。二人目だし、男の子だし、本当にかわいくて。そんな親の意識を映してか、有は同じ歳の子に比べてもひどく幼い。これってやっぱり、私のせいかしら。いつか、友人が言ったことがあります。「末っ子の男の子って、本当にかわいいの。若い頃はマザコン男なんてサイテー、と思ってたけど、この頃、マザコンってなかなかいいじゃない、と思うの」。これを聞いたときは、何て母親だ！ とあ

きたけれど、最近我が身ももしかしたら…。あぶないあぶない、気をつけなくちゃ。そう思って、「オレなんて言うのはやめて」という言葉を、ぐっとこらえている私です。

